

## ランチオンセミナー 2

2月9日 (木) 12:40~13:40

第2会場 (パシフィコ横浜 会議センター 3F 303+304)

# 自家培養上皮移植術の実際!

～再生医療等製品ネピック・オキュラルの治療効果と術後管理～

### 座長のことば

角膜上皮の幹細胞が障害されるStevens-Johnson症候群、眼類天疱瘡、熱傷や化学外傷による角膜上皮幹細胞疫弊症(LSCD)の治療については、さまざまな治療法で対応してきましたが、難治症例が多く標準的な治療法がありませんでした。ドナー不足や免疫不全などの理由で治療困難であった症例に対して、2020年に初めて保険適応となる角膜上皮の再生医療等製品での手術が施行されて2年が経過し、また、2022年度の診療報酬の改訂では「K259-2自家培養上皮移植術」が新設され、今後の角膜上皮幹細胞疫弊症(LSCD)の標準的な治療法として期待されています。

今回のランチオンセミナーでは、自家培養角膜上皮「ネピック」と自家培養口腔粘膜上皮「オキュラル」を用いた手術を実際に執刀された先生方から、術前の準備や、培養上皮シートの取り扱いにおける注意点、治療方法・術後管理のポイントについてお話しいたします。本セミナーが皆さまの日常診療の一助になることを願い、多くのご参加を心よりお待ちしております。

座長  
演者



Taiichiro Chikama

### 自家培養上皮(ネピック) 移植後の角膜上皮変化

近間 泰一郎先生  
広島大学病院眼科 診療教授

演者



Tomohiko Usui

### オキュラル症例 ～術施行と経過報告～

臼井 智彦先生

国際医療福祉大学医学部眼科学 主任教授

演者



Yoshinori Oie

### 培養上皮細胞シート移植 ～手術と術後管理のコツ～

大家 義則先生

大阪大学大学院医学系研究科脳神経感覚器外科学(眼科学)  
学部内講師・助教